

平成25年度

熊本県中学校社会科テスト問題(2年)

守っていただきたいこと

1 次の点にご協力ください。

生徒のみなさんへ

- (1) この問題用紙および解答用紙に組・番号・名前を記入し、テスト終了後、テスト監督の先生にわたしてください。
- (2) 他の中学校の生徒や、他の営利を目的とする教育機関等に対して、問題の内容を、2月末日以前に話さないようにしてください。

先生方へ

- (1) テスト監督の先生は、解答用紙および問題用紙にも生徒の組・番号・名前が記入されているのを確認した後、社会科担当の先生にわたしてください。
- (2) 社会科担当の先生は、2月末日まで、問題用紙・解答用紙・標準解答を保管してください。

2 このテスト問題は、学力を客観的かつ公正に評価するためのものです。本テストの目的を理解し、不正の防止にご協力ください。

3 なお、このテスト問題や解答等は、本会のWebページ (<http://www.kumamoto-chushaken.com>) に掲載しています(3月以降にアップ) のでご利用ください。

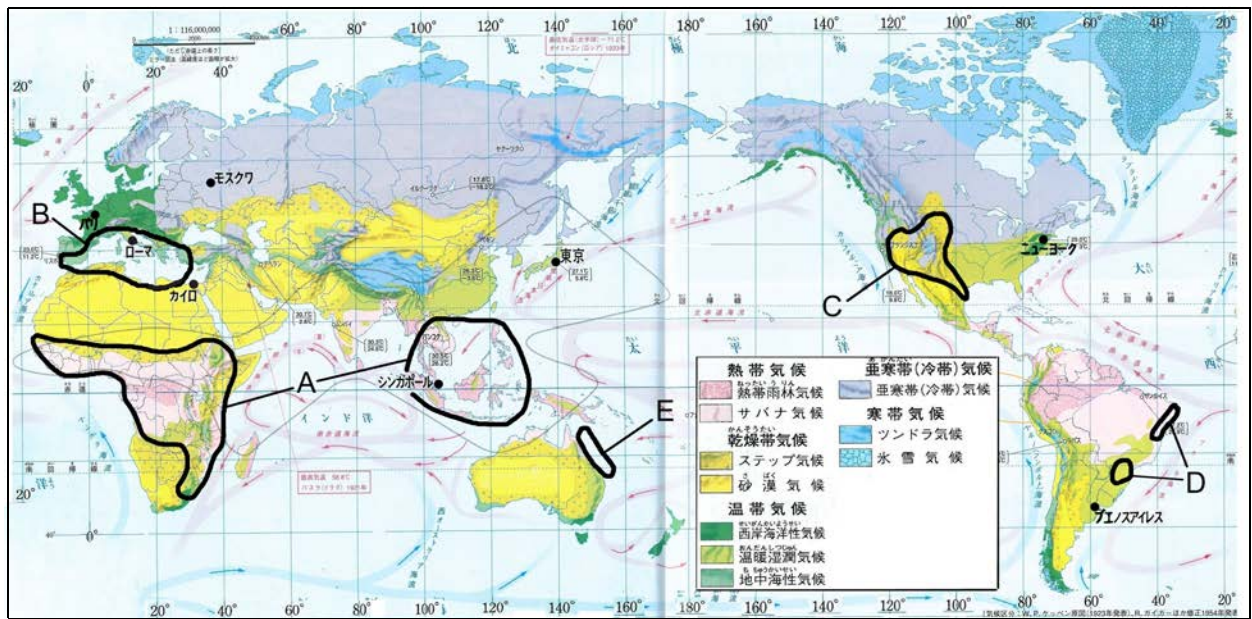
中学校			
2年	組	号	名前

熊本県中学校教育研究会社会科部会研究部編
(無断コピーを禁じます)

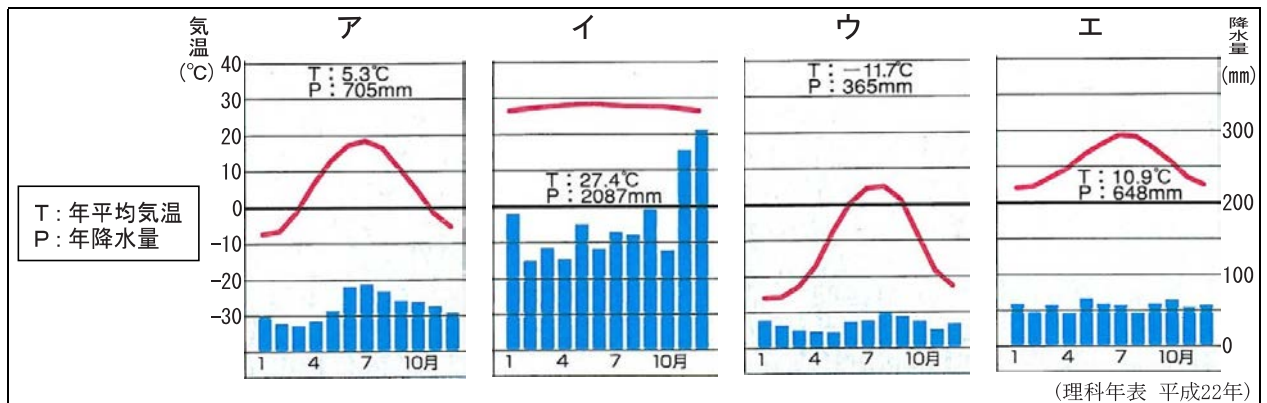
1

1・2図を見て、次の各問いに答えなさい。

1図 世界のさまざまな気候



- 1 次のア～エは、1図中のいずれかの都市の気温と降水量を表すグラフである。シンガポールに当てはまるグラフを一つ選び、記号で答えなさい。

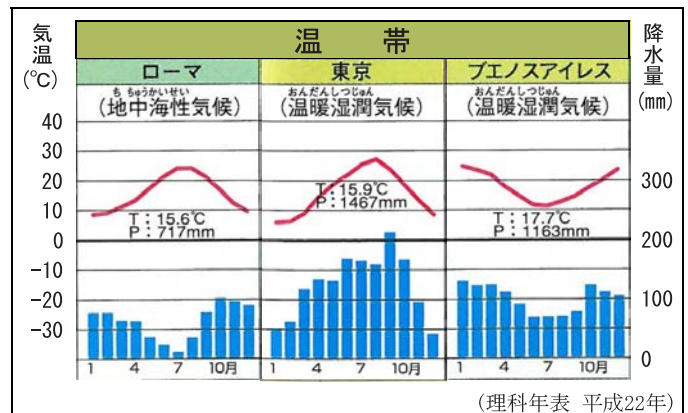


- 2 1図中のAの地域などで見られる、コーヒーやバナナなど単一の作物を栽培している大農園を何というか、カタカナで書きなさい。

- 3 2図を参考に、1図中のBの地域についてまとめた次の文の□に当てはまる語句を書きなさい。

雨が **①** 夏にはオリーブやかんきつ類などを栽培し、雨が **②** 冬には小麦や牧草などを栽培する地中海式農業が行われてきた。

2図 温帯に属する都市の気温と降水量



- 4 東京とブエノスアイレスはどちらも同じ気候区分に属するが、気温と降水量には2図のような違いがみられる。この理由を、1図を参考にして簡潔に説明しなさい。

5 アメリカ合衆国では、各地域の自然環境に適した農業が行われている。1 図中の C の地域でもに行われているものはどれか、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 地中海式農業 イ とうもろこし栽培 ウ 焼畑農業 エ 放牧

6 1 図中の D の地域について、(1)・(2)の各問いに答えなさい。

(1) この地域では、植民地時代からさとうきびが栽培されてきたが、近年ではこれを原料にして燃料がつくられるようになった。このような燃料を何というか、書きなさい。

(2) (1)の燃料は、二酸化炭素の排出量をおさえる取り組みとして注目されているが、一方で心配されていることもある。次のア～エから、当てはまらないものを一つ選び、記号で答えなさい。

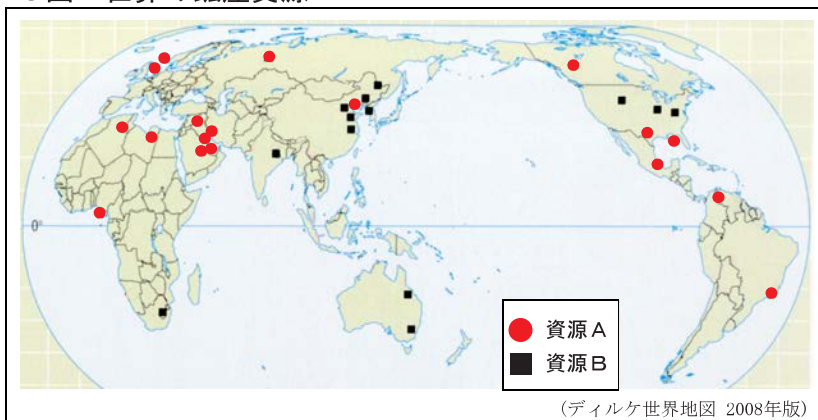
ア 砂糖の価格上昇 イ 動植物の絶滅 ウ 熱帯雨林の減少 エ 海水面の低下

7 1 図中のカイロより、時刻が 7 時間遅い都市はどこか。1 図中にある次の都市から一つ選び、都市名を書きなさい。

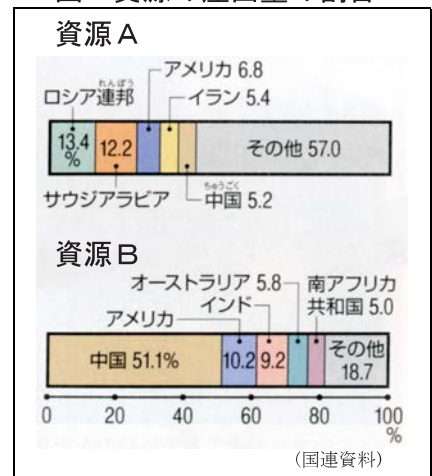
東京 ・ モスクワ ・ パリ ・ ニューヨーク

2 次の各問いに答えなさい。

3 図 世界の鉱産資源



4 図 資源の産出量の割合



1 3・4 図を見て、(1)～(3)の各問いに答えなさい。

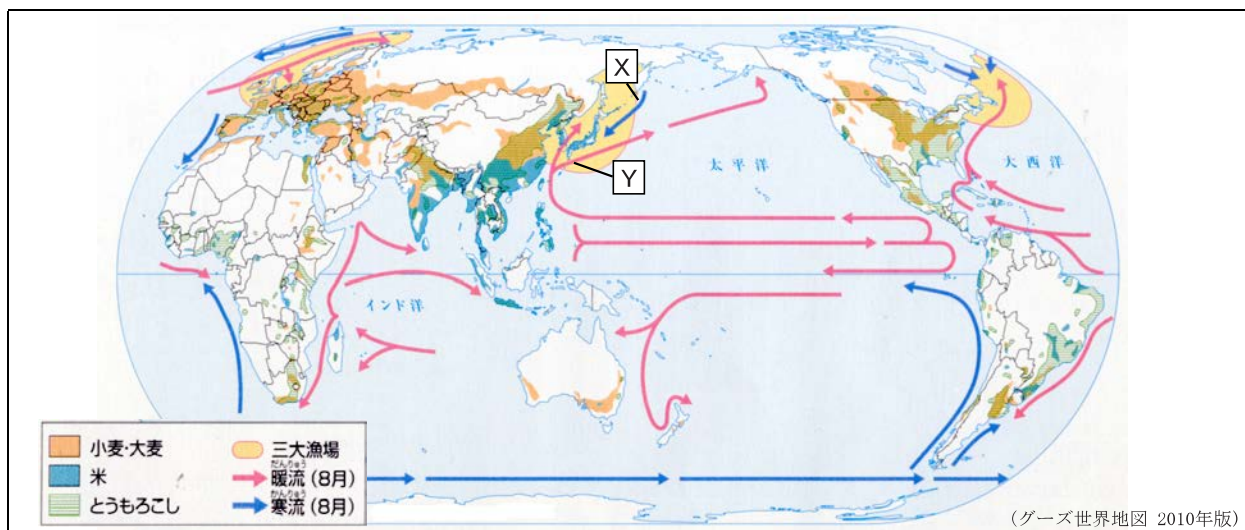
(1) A・B に当てはまる資源名をそれぞれ書きなさい。

(2) 温室効果ガスの量が増えることによって起こる環境問題を何というか、漢字 5 字で書きなさい。

(3) (2)の対策として、再生可能（自然）エネルギーが注目されている。再生可能（自然）エネルギーとして、現在、利用されているものを二つ書きなさい。

2 5図を見て、(1)・(2)の各問いに答えなさい。

5図 世界のおもな穀物産地と漁場



(1) X・Yに当てはまる海流名の組み合わせとして正しいものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア X－千島海流 Y－日本海流 イ X－日本海流 Y－対馬海流
ウ X－対馬海流 Y－日本海流 エ X－日本海流 Y－千島海流

(2) 5図の読みとりとして誤っているものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 小麦や大麦の生産は、東アジアやヨーロッパ、北アメリカでさかんにおこなわれている。
イ 米の生産は、南アジアや東南アジアでさかんにおこなわれている。
ウ 水産資源が豊富な三大漁場は、すべて北半球にある。
エ 小麦と大麦よりも、とうもろこしの生産がオセアニアではさかんにおこなわれている。

3 6図を見て、次の(1)・(2)の各問いに答えなさい。

(1) 6図中のZの地域を何というか、書きなさい。

(2) 6図のように、日本のおもな工業地帯・地域が沿岸部に分布している理由を、次の語句を使って説明しなさい。

【輸出・輸入】

4 7図を見て、次の(1)～(3)の各問いに答えなさい。

(1) 次の文章の□に当てはまる語句を書きなさい。

1960年～1980年頃は鉱物性燃料の輸入が多かったが、2009年には輸出も輸入も□が多くなっている。

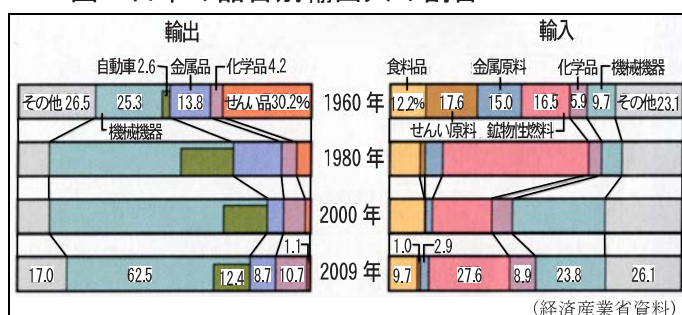
(2) 原料を輸入し、製品を輸出する貿易を何というか書きなさい。

(3) 多くの日本企業が、世界各地で生産を行っている。このような世界的な規模で活動を行う企業を何というか、書きなさい。

6図 日本のおもな工業地帯・地域



7図 日本の品目別輸出入の割合



3

次の各問いに答えなさい。

1 次の文を読んで、(1)～(4)の各問いに答えなさい。

A：日本で最初の①製鉄所が建設されて、筑豊炭田の石炭と中国から輸入した鉄鉱石を利用して、鉄鋼を生産した。

B：自動車や②I C（集積回路）工場を誘致し、機械工業へ転換を図った。

C：江戸時代から筑豊炭田をはじめ、多くの炭田で石炭の採掘がおこなわれた。

D：1960年代に、エネルギー源が石炭からXにかわると、九州の工業の地位は低下した。

(1) 下線部①について、この製鉄所名を書きなさい。

(2) 下線部②について、I C工場の立地条件について説明した、下の文の①・②に当てはまる語句を書きなさい。

8図を見ると、I C工場はおもに①や空港の近くに進出した。その理由は②に便利であるからである。

(3) Dの文中Xに当てはまる語句を書きなさい。

(4) 九州地方の工業の移り変わりにあわせて、A～Dの文を古い順に並べかえるとどうなりますか。次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア C→A→D→B

イ A→D→C→B

ウ C→D→A→B

エ A→C→D→B

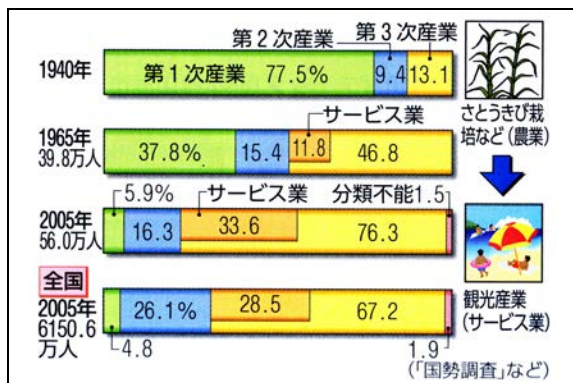
8図 九州地方のおもな工場



(エネルギー管理指定工場名簿 平成16年)

2 9図は、沖縄県に関する資料である。9図から読み取れることとして正しいものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

9図 沖縄県と全国の産業別就業者数割合



ア 沖縄県では、第1次産業で働く人の割合が増え続けている。

イ 1965年の沖縄県では、第3次産業で働いている人が半分以上である。

ウ 2005年の沖縄県では、サービス業で働いている人の割合が3割程度をしめている。

エ 2005年の沖縄県では、全国と比べて、第3次産業で働いている人の割合が2倍になっている。

10表 肉用牛の飼育頭数の割合

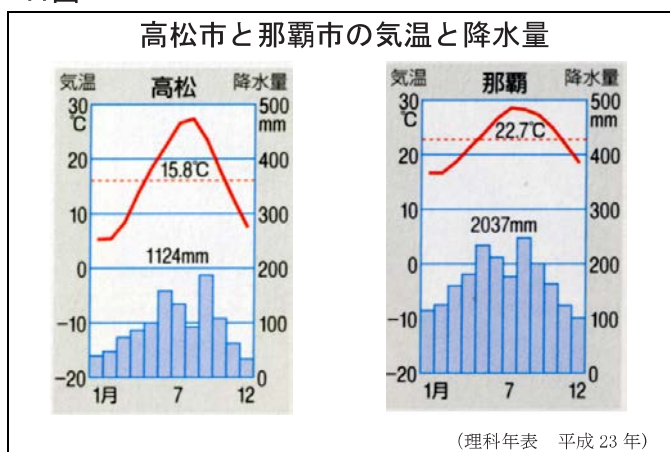
	都道府県名	飼育割合
1位	北海道	18%
2位	鹿児島	13%
3位	宮崎	10%
4位	熊本	5%
5位	岩手	3%
	その他	51%

(2008年畜産統計)

3 九州地方では、肉用牛の生産がさかんである。10表は肉用牛の飼育頭数の割合を示したものである。解答用紙の帯グラフを完成させなさい。

- 4 11図から読み取れる気候の特色として正しいものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

11図



- ア 那覇は高松と比べ、年平均気温が高く、年降水量は少ない。
- イ 那覇は、高松と比べ、冬でも暖かく夏と冬の平均気温の差が小さく、降水量も多い。
- ウ 高松は那覇と比べ、冬の平均気温はあまり変わらないが、夏の平均気温が高く、年降水量は多い。
- エ 高松は那覇と比べ、夏・冬とも平均気温は高いが、年降水量はあまり変わらない。

次の文を読み、下の各問いに答えなさい。

鎌倉幕府の滅亡で、①天皇中心の新しい政治が始まりましたが、公家（貴族）重視の政策が続いたため、足利尊氏が武家の政治の復活をよびかけ兵をあげると、その政治は2年ほどでくずれました。その後、開かれた②室町幕府は、朝廷がもっていたさまざまな権限を吸収するとともに、守護の権限を強めたため、守護は、守護大名として独自の支配をするようになりました。さらに、応仁の乱後には、幕府の影響力が低下し、地方では③戦国大名が登場しました。

また、このころは④諸産業が発達して生活が向上し、⑤人々の団結も強まった時代でした。

日本周辺の東アジアの国々でも大きな変動が起こり、中国では明、朝鮮半島では朝鮮国などの国が成立し、日本はこれらの国々と⑥交易を行いました。

- 1 下線部①について、この政治を何というか、書きなさい。また、この政治を行った人物を、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。
- ア 聖武天皇 イ 後鳥羽上皇 ウ 推古天皇 エ 後醍醐天皇
- 2 下線部②について、3代将軍である足利義満が行ったこととして、正しいものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。
- ア 院に退いたあとも政治を行った。
イ 明の求めに応じて倭寇を取りしまり、明との貿易を始めた。
ウ 京都の東山に公家と武家の文化を融合させた別荘を建てた。
エ 吉野に都を移し、南北朝に分かれて内乱を始めた。

- 3 下線部③について、次の(1)・(2)の各問いに答えなさい。
- (1) 資料12を見て、戦国大名がこのような分国法を定めた目的を、次の語句を使って書きなさい。

【 領国の武士 】

- (2) 次のア～エのうち、九州地方に登場した戦国大名を一つ選び、記号で答えなさい。
- ア 島津氏 イ 浅井氏
ウ 今川氏 エ 上杉氏

- 4 下線部④の説明として、誤っているものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 農業では二毛作が広がり、かんがいに水車を、肥料に牛馬のふんや堆肥を使うようになり、農業の生産力が高まった。
- イ 手工業では京都の絹織物をはじめ、陶器、酒、紙などの特産物が各地で生産され、刀や農具をつくる鍛冶・鋳物業などもさかんになった。
- ウ 商業では定期市が広く各地に生まれ、開かれる日数も増え、取り引きには日本でつくられた金貨や銀貨などが多く使用された。
- エ 交通のさかんなところでは、陸上輸送をあつかう馬借とよばれる運送業者が活躍したほか、海上交通も発達し、各地に港町ができた。

資料 12

ぶんこくほう 分国法の例(部分要約)

あさくらし 朝倉氏

一 本拠である朝倉館のほか、国内に城を構えてはならない。すべての有力な家臣は、一乗谷に引っ越し、村には代官を置くようにしなさい。

あさくらたかかげじょう 朝倉孝景(々々)

たけだし 武田氏

一 けんかをした者は、いかなる理由による者でも処罰する。

一 許可を得ないで他国へおくり物や手紙を送ることはいっさい禁止する。

こうしゅう 甲州法度之次第

5 下線部⑤について、13図は奈良市柳生にある石に刻まれた正長の土一揆の碑文である。
次の(1)・(2)の各問いに答えなさい。

- (1) 13図のころ、農村では有力な農民を中心に村ごとにまとまり、自治組織がつけられた。この組織を何というか、漢字で書きなさい。
- (2) 13図は、農村の人々が団結して役人に対して何かを要求したものです。何を要求したかを書きなさい。

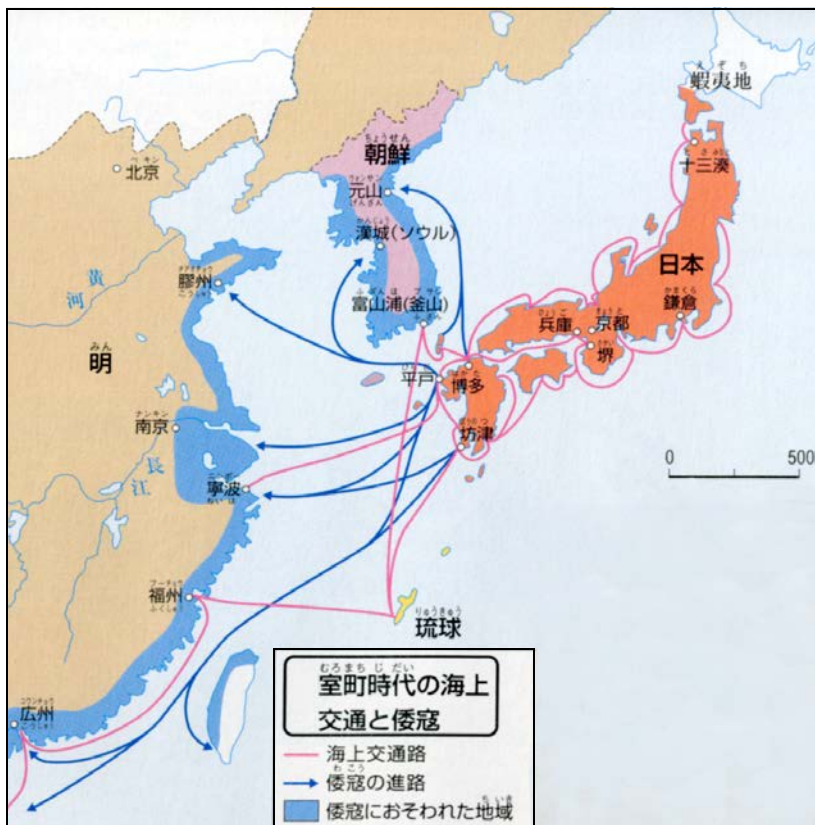
13図 正長の土一揆の碑文



6 下線部⑥について、14図は、室町時代の交易について示したものである。このころの交易について説明した文として誤っているものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 明は倭寇の取りしまりを求めたため、幕府は倭寇を禁じるとともに、正式な貿易船には勘合という合い札をもたせ貿易を始めた。
- イ 朝鮮は、明の力を借りて日本との交易を求めてきたが、断られたため、博多に攻めてきた。
- ウ 琉球王国は、日本や中国、朝鮮半島、遠く東南アジアにも船を送り、産物をやりとりする中継貿易で栄え、独自の文化を築きあげた。
- エ 蝦夷地のアイヌの人々とは、本州から進出した和人が、交易を行ったが、しだいにアイヌの人たちの生活を圧迫するようになった。

14図



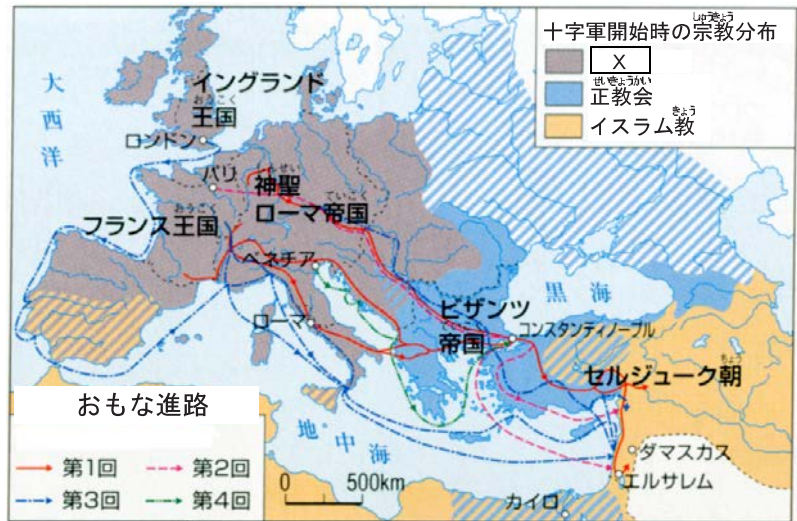
5

次の各問いに答えなさい。

1 資料15を見て、(1)・(2)の各問いに答えなさい。

11世紀のヨーロッパでは、キリスト教の 教会が力を持ち、大きな影響を与えていました。一方、8世紀ごろからアラビア半島や西アジアを中心に、イスラム教の勢力が拡大を続けていました。キリスト教の聖地がイスラム教の勢力に奪われたため、
 ㉔ 教会のローマ教皇はたびたび軍隊を送って奪い返そうとしましたが、結局失敗に終わりました。これにより、 教会の権威が低下しました。さらに、イスラム文化との接触によって、 教会の影響を強く受けていた㉕中世ヨーロッパは大きく変わっていくことになりました。

資料15



(1) 下線部㉔について、①・②の各問いに答えなさい。

① 地図と文中の に当てはまる語句を書きなさい。

② この軍隊がイスラム教勢力から奪い返そうとしたのは資料15のどの都市か、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア カイロ イ コンスタンティノープル ウ ダマスカス エ エルサレム

(2) 下線部㉕について、①・②の各問いに答えなさい。

① 古代のギリシャ・ローマの文化を理想とする学問や芸術がヨーロッパ各地に広まった。この動きを何というか、カタカナで書きなさい。

② 次の文は、宗教改革について説明したものである。誤っているものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 宗教改革の口火を切ったルターは、聖書に基づいた信仰の大切さを唱えた。

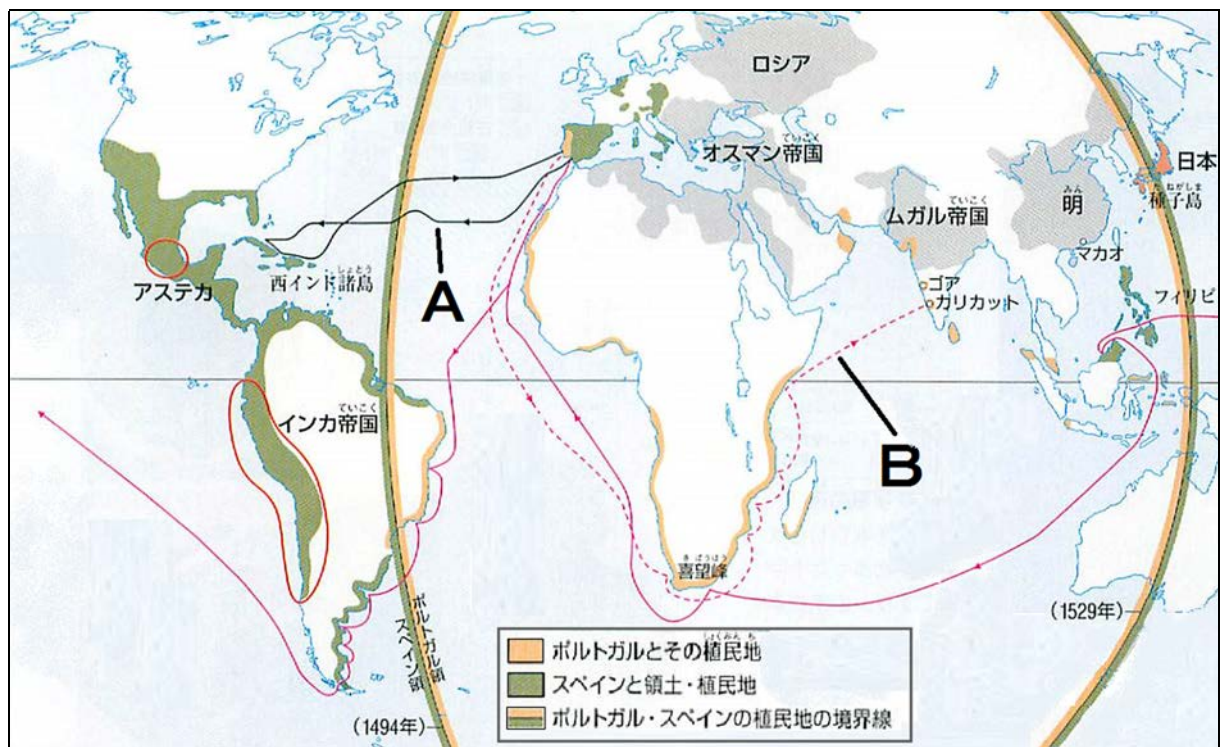
イ 宗教改革はオランダ、イギリスからアジアに広まった。

ウ 宗教改革を支持した人々は、プロテスタント（抗議する者）と呼ばれた。

エ 宗教改革は、教会の免罪符の販売を批判することから始まった。

2 資料16を見て、(1)・(2)の各問いに答えなさい。

資料16



イスラム文化の影響による天文学や地理学の発展は、ヨーロッパ人の航海による世界進出につながりました。ポルトガルとスペインは、貿易の利益を得るため、そして、キリスト教の布教を行うためにいち早く◎航路開拓に乗り出した国でした。

㊦日本にも鉄砲やキリスト教が伝えられ、戦国時代の日本は大きな影響を受けました。

(1) 下線部◎について、①・②の各問いに答えなさい。

① 「地球は丸い」という考えに基づいてインドをめざしたのは、資料16のA・Bのどちらの航路か、記号で答えなさい。また、1492年にインドを目指し、アメリカ大陸への航路開拓を行った人物名を書きなさい。

② 17図は、これらの国々によって滅ぼされたインカ帝国の遺跡である。この遺跡の名前を、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- | | |
|------------|------------|
| ア モヘンジョ＝ダロ | イ アンコールワット |
| ウ マチュピチュ | エ パルテノン神殿 |

(2) 下線部㊦について、①・②の各問いに答えなさい。

- ① 戦国大名の中にはキリスト教信者になるものもあらわれた。しかし、そこにはキリスト教信仰以外の目的もあった。その目的を簡潔に説明しなさい。
- ② 「天下布武」をかかげ、鉄砲を効果的に使って天下統一を押し進めていった尾張の戦国大名は誰か。人物名を漢字4字で書きなさい。

17図



6

年表を見て、次の各問いに答えなさい。

年代	おもなできごと
1637	島原・天草一揆がおこる・・・・・・・・・・・・・①
1639	X 船の来航を禁止する
1641	平戸のオランダ商館を長崎の Y に移す
1716	享保の改革が始まる・・・・・・・・・・・・・②
1787	寛政の改革が始まる・・・・・・・・・・・・・③

- 1 年表中の①について、この一揆を説明した次の文の に当てはまる語句を書きなさい。

島原と天草では、新たな領主が、ききんに苦しむ領民に重い年貢を課した。そのため、 教徒は、天草四郎という少年を大将に、4ヶ月にわたって幕府や藩の大軍と戦った。

- 2 次の(1)・(2)の各問いに答えなさい。

(1) 年表中のX・Yに当てはまる語句を書きなさい。

(2) 鎖国について説明した次の文のP・Qの組み合わせとして正しいものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

鎖国により幕府は、長崎での を
行うことや海外からの を独占した。

	P	Q
ア	布教	移住
イ	布教	情報
ウ	貿易	移住
エ	貿易	情報

- 3 江戸時代は農具の改良や肥料の使用により、米の生産高が向上していった。18図の農具を何というか、書きなさい。また、その用途について説明した文として正しいものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 土を深く耕す。
イ 水田に水を引く。
ウ 米ともみがらを選別する。
エ 脱穀を効率的におこなう。

18図

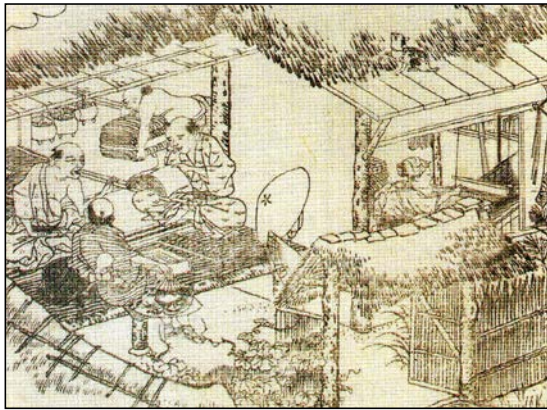


- 4 年表中の②では、ききんに強い作物の栽培が広がった。その作物を次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

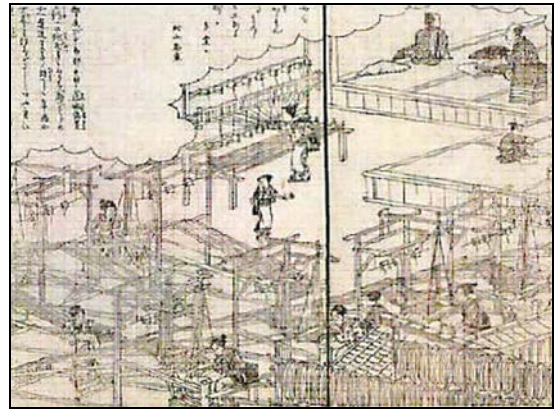
- ア とうもろこし イ さつまいも ウ だいず エ 小麦

5 19・20図を見て、(1)・(2)の各問いに答えなさい。

19図



20図



(1) 江戸時代には19図から20図のように手工業が発達していった。20図のような工業を何とよぶか、書きなさい。

(2) 20図の説明として誤っているものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 問屋から原料や道具などを借りて、家内で製品づくりを行った。

イ 大きな工場で、手動の機械や原料を大量に用意して製品づくりを行った。

ウ 地主や大商人が人々を雇い、大勢で製品づくりを行った。

エ それぞれに役割を与え、分業して効率よく製品づくりを行った。

6 年表中の③について、この改革を行った人物名を書きなさい。また、その改革の内容として当てはまるものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 質素・倹約を勧めて、町人による新田開発により年貢収入の安定をめざした。

イ 江戸に出かせぎに来ていたものを農村に帰し、農村の復興をめざした。

ウ 商人の力を利用して、産業の発展による財政の立て直しをめざした。

エ 江戸・大阪の周辺を幕府の直接の支配地にし、幕藩体制の強化をめざした。

7 18世紀後半には、米沢藩では、うるし（漆器の塗料）、熊本藩では、はぜ（ろうの原料）などの特産物の生産を農民にすすめました。藩がこのような生産をすすめた目的は何か、書きなさい。